

全業種 回答数344社

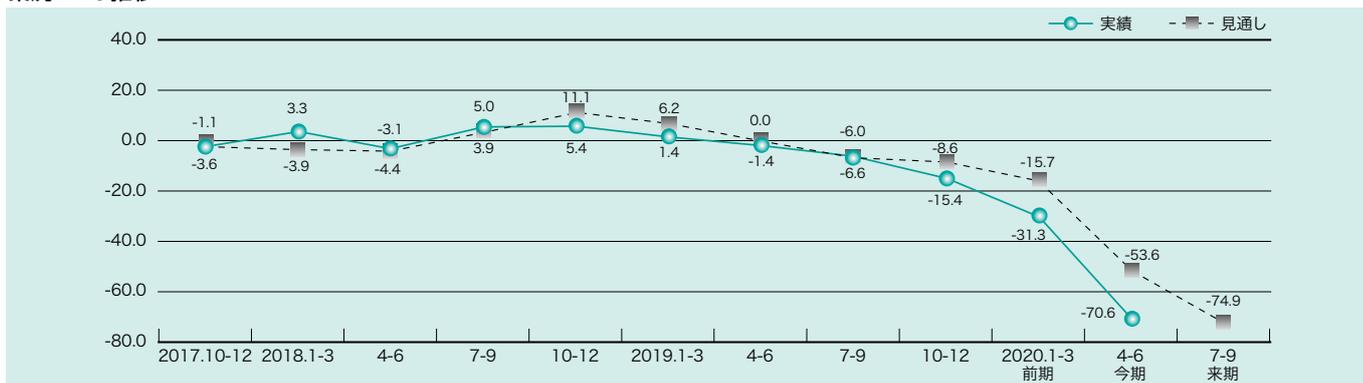
今期の実績(4-6月期)

業況D・Iは▲70.6。前期より大幅に悪化。

来期の見通し(7-9月期)

業況D・Iは▲74.9。来期の見通しも厳しい。

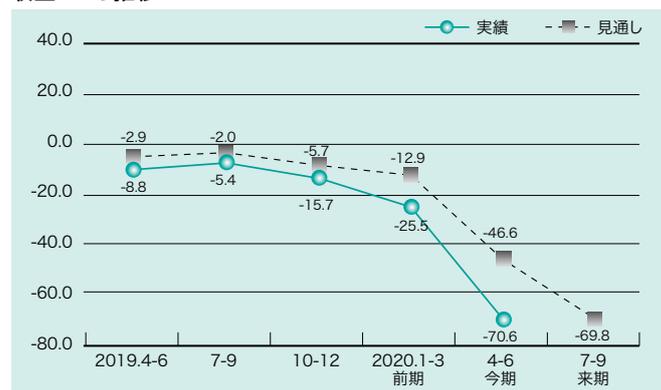
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

						前期実績	今期実績	来期見通し
	2018年 10-12月	2019年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2020年 1-3月	4-6月	7-9月
業況	5.4	1.4	▲1.4	▲6.6	▲15.4	▲31.3	▲70.6	▲74.9
売上	9.9	8.4	▲1.1	▲1.7	▲12.3	▲30.0	▲69.2	▲65.4
収益	▲2.0	2.0	▲8.8	▲5.4	▲15.7	▲25.5	▲70.6	▲69.8
資金繰り	▲4.5	▲6.3	▲8.6	▲8.2	▲5.3	▲17.2	▲34.0	▲42.2
在庫	1.3	▲1.6	▲3.4	0.6	▲1.0	6.5	8.2	8.5
設備	▲12.2	▲11.5	▲9.3	▲10.1	▲6.4	▲4.5	8.2	6.6
人手	▲43.1	▲44.4	▲37.0	▲39.8	▲31.8	▲23.4	9.3	8.1

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

へきしん取引先 景況調査とは

本調査は、地域および業種の景気実態および景気予測(景況)を把握するため、四半期ごとに当金庫の取引先企業様にアンケート調査を実施し、回答をいただいたものです。

調査概要

- 調査実施時期 2020年6月1日~5日
- 調査対象企業 344社
- 調査対象地域 西三河および尾張南部を中心とした当金庫の営業エリア

業種構成

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設不動産業	その他	合計
企業数(社)	126	35	74	28	79	2	344
構成比(%)	36.6%	10.2%	21.5%	8.1%	23.0%	0.6%	100.0%

製造業

回答数126社

今期の実績(4-6月期)

業況D・Iは▲88.1。前期より大幅に悪化。

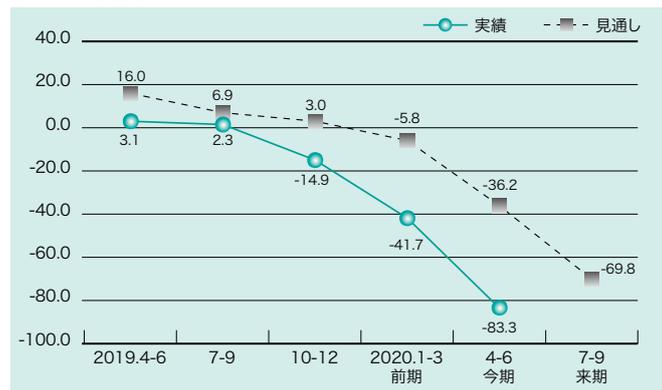
来期の見通し(7-9月期)

業況D・Iは▲90.5。来期の見通しも厳しい。

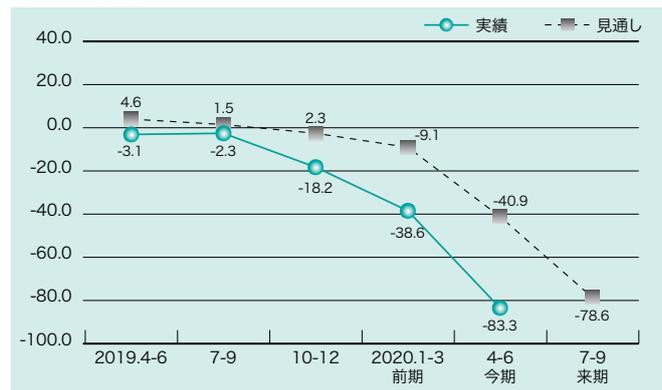
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



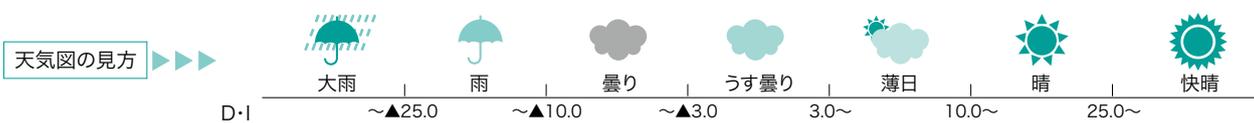
収益D・Iの推移



D・I判断指数

	2018年 10-12月	2019年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	前期実績 2020年 1-3月	今期実績 4-6月	来期見通し 7-9月
業況	4.6	8.4	0.8	▲ 9.1	▲ 21.5	▲ 48.4	▲ 88.1	▲ 90.5
売上	14.5	20.6	3.1	2.3	▲ 14.9	▲ 41.7	▲ 83.3	▲ 69.8
収益	▲ 8.4	9.2	▲ 3.1	▲ 2.3	▲ 18.2	▲ 38.6	▲ 83.3	▲ 78.6
資金繰り	▲ 9.2	▲ 9.2	▲ 6.9	▲ 6.8	▲ 10.7	▲ 24.4	▲ 50.8	▲ 59.5
在庫	2.3	▲ 1.5	▲ 2.3	2.3	1.7	11.8	23.0	24.6
設備	▲ 16.9	▲ 13.1	▲ 11.5	▲ 6.1	▲ 2.5	▲ 5.5	25.4	23.0
人手	▲ 44.6	▲ 43.5	▲ 39.7	▲ 35.6	▲ 13.2	▲ 8.7	40.5	38.9

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。



<D・Iとは> D・Iとは業況(業界の景気)を判断するための指数であり、次の計算式で求められます。
D・I(ディフュージョン・インデックス) = 業況判断指数 = (良い又はやや良いと答えた割合) - (悪い又はやや悪いと答えた割合)

卸売業
回答数35社

今期の実績(4-6月期)

業況D・Iは▲62.9。悪化傾向が急激に進行。

来期の見通し(7-9月期)

業況D・Iは▲65.7。来期の見通しも厳しい。

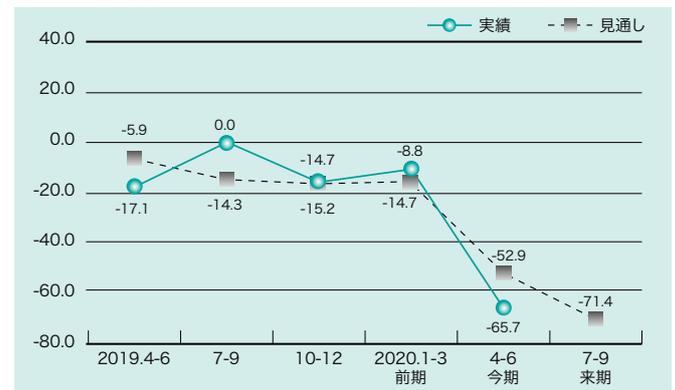
業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	前期実績					今期実績		来期見通し
	2018年 10-12月	2019年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2020年 1-3月	4-6月	7-9月
業況	▲ 8.3 	5.9 	2.9 	0.0 	▲ 14.7 	▲ 17.6 	▲ 62.9 	▲ 65.7
売上	2.8	26.5	0.0	▲ 6.1	▲ 11.8	▲ 11.8	▲ 54.3	▲ 62.9
収益	0.0	14.7	▲ 17.1	0.0	▲ 14.7	▲ 8.8	▲ 65.7	▲ 71.4
資金繰り	2.8	0.0	▲ 8.6	▲ 9.1	▲ 5.9	▲ 11.8	▲ 20.0	▲ 17.1
在庫	▲ 2.8	5.9	5.7	24.2	9.1	11.8	▲ 2.9	2.9
設備	▲ 8.3	▲ 9.1	▲ 2.9	▲ 9.1	▲ 11.8	0.0	2.9	▲ 5.7
人手	▲ 38.9	▲ 47.1	▲ 31.4	▲ 48.5	▲ 26.5	▲ 26.5	▲ 5.7	▲ 2.9

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

小売業
回答数74社

今期の実績(4-6月期)

業況D・Iは▲66.2。前期より大幅に悪化。

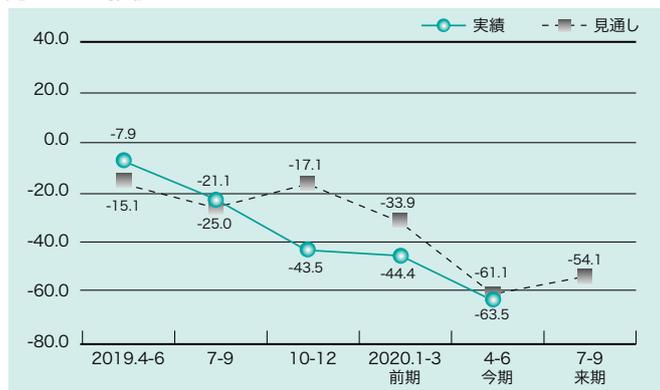
来期の見通し(7-9月期)

業況D・Iは▲59.5。来期は若干改善の見通し。

業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	2018年 10-12月	2019年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	前期実績 2020年 1-3月	今期実績 4-6月	来期見通し 7-9月
業況	▲ 8.3 	▲ 24.7 	▲ 22.4 	▲ 28.9 	▲ 51.6 	▲ 41.7 	▲ 66.2 	▲ 59.5
売上	▲ 5.6	▲ 21.9	▲ 7.9	▲ 21.1	▲ 43.5	▲ 44.4	▲ 63.5	▲ 54.1
収益	▲ 15.3	▲ 28.8	▲ 17.1	▲ 22.4	▲ 41.9	▲ 34.7	▲ 63.5	▲ 55.4
資金繰り	▲ 9.7	▲ 21.9	▲ 21.1	▲ 18.4	▲ 12.9	▲ 20.8	▲ 36.5	▲ 37.8
在庫	8.3	6.8	▲ 3.9	3.9	1.7	8.5	7.4	5.9
設備	▲ 4.2	▲ 6.8	▲ 10.5	▲ 15.8	▲ 3.2	1.4	▲ 4.1	▲ 4.1
人手	▲ 29.2	▲ 38.4	▲ 27.6	▲ 25.0	▲ 35.5	▲ 9.7	▲ 1.4	▲ 1.4

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

サービス業
回答数28社

今期の実績(4-6月期)

業況D・Iは▲85.7。前期より急激に悪化。

来期の見通し(7-9月期)

業況D・Iは▲75.0。来期は若干改善の見通し。

業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	前期実績					今期実績	来期見通し	
	2018年 10-12月	2019年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	2020年 1-3月	4-6月	7-9月
業況	▲ 3.2 	▲ 8.3 	0.0 	▲ 3.4 	0.0 	▲ 8.0 	▲ 85.7 	▲ 75.0
売上	▲ 6.5	▲ 29.2	▲ 4.0	3.4	0.0	▲ 12.0	▲ 92.9	▲ 78.6
収益	▲ 9.7	▲ 25.0	▲ 4.0	▲ 10.3	0.0	▲ 12.0	▲ 85.7	▲ 78.6
資金繰り	▲ 6.5	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 6.9	▲ 3.6	▲ 16.0	▲ 46.4	▲ 46.4
設備	▲ 33.3	▲ 20.8	▲ 8.3	▲ 10.3	▲ 17.9	▲ 24.0	0.0	0.0
人手	▲ 54.8	▲ 45.8	▲ 52.0	▲ 51.7	▲ 46.4	▲ 64.0	17.9	7.1

(注)設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

建設・不動産業 回答数79社

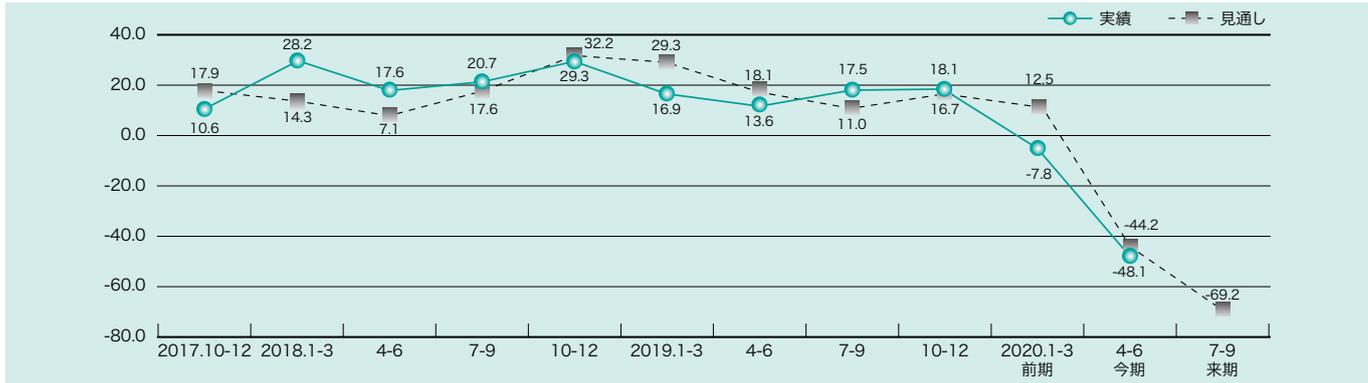
今期の実績(4-6月期)

業況D・Iは▲48.1。前期より大幅に悪化。

来期の見通し(7-9月期)

業況D・Iは▲69.2。来期もさらに悪化の見通し。

業況D・Iの推移



売上D・Iの推移



収益D・Iの推移



D・I判断指数

	2018年 10-12月	2019年 1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	前期実績 2020年 1-3月	今期実績 4-6月	来期見通し 7-9月
業況	29.3	16.9	13.6	17.5	18.1	▲7.8	▲48.1	▲69.2
売上	25.6	21.7	1.2	10.0	12.5	▲11.7	▲53.2	▲65.8
収益	22.0	22.9	▲6.1	6.3	2.8	▲7.8	▲55.7	▲65.8
資金繰り	6.2	14.5	4.9	0.0	9.7	▲5.2	▲8.9	▲30.4
在庫	▲5.0	▲11.1	▲10.1	▲14.1	▲12.7	▲6.8	▲9.3	▲13.3
設備	▲3.5	▲11.9	▲8.9	▲12.7	▲10.2	▲3.8	▲7.5	▲5.7
人手	▲48.8	▲49.4	▲39.0	▲52.5	▲55.6	▲45.5	▲25.3	▲26.6

(注)在庫/設備/人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。